

三条管工事業協同組合

市内の全小中学校へ

レバーハンドル1,100個を寄付・無償取付け作業
を行いました！



三条管工事協同組合の小柳理事長から三条市の国定勇人市長に目録が手渡されました。



新型コロナウイルスの感染防止策として水道蛇口のハンドルを回転式からひじなどで開閉できるレバー式への変更が全国の学校などを中心に広がっており、三条管工事業協同組合が市内の小中学校すべての手洗い場をレバーに変えるためにレバーハンドル1,100個を寄付し、交換作業も無償で行います。



取付け作業と交換されたハンドル

新型コロナウイルス(COVID-19)に対する組合の取り組み紹介



新型コロナウイルス感染防止のためにできることを組合・組合員企業の技術と力を合わせて取り組んでいます。蛇口をレバーハンドルに交換することで接触の機会を減らし、子供たちの健康を守る一助となるよう祈っています。